



ティータイム

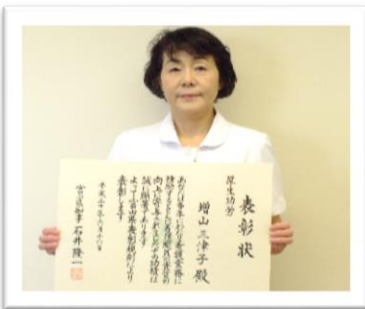
ほっ!

2018年7月26日 発行

富山県知事部門功労表彰 受賞おめでとうございます！

前副院長・看護部長の増山三津子さんが、富山県知事部門功労表彰（平成30年6月11日タワー111にて）を受賞されました。

増山さんは、富山県看護協会理事を6年間務められ、社会経済福祉委員を担当し、県内病院の看護職員が働き続けられる職場づくりに貢献されました。



長年のご功績に敬意を表し、心からお祝い申し上げます。

7月5日（木） 15時～16時30分 高岡医療圏認知症疾患医療連携協議会開催

認知症疾患医療センターでは、認知症疾患に関して専門医療機関、福祉関係、地域包括支援センター、行政などの認知症に関わるものが連携し情報共有を図るため、年1回、連携協議会を開催しています。

関係機関から23名の参加があり、昨年度の事業報告、今年度の事業予定を説明し、放射線技術科の伏江副主任放射線技師から「認知症患者の画像診断について」の講演をしていただきました。委員からは、若年性認知症の取り扱いについて意見が出されました。



出前講座をやっています（平成30年度 28講座）

高岡市民病院では平成25年10月から「出前講座」を行っています。本院スタッフが地域の公民館などへ出向き、専門知識や技術等をなるべく分かりやすくお話しして、地域住民との交流、病院紹介も兼ねた内容となっています。（講座の内容は本院ホームページ参照）

講座で人気が高いのは、古川認知症看護認定看護師の認知症予防（運動療法）、高原感染管理者のインフルエンザ・ノロウィルスの感染予防策などで、地域の老人会など高齢者団体からの申し込みが多くあります。

昨年度は39回実施され、参加者合計は1,720名でした。今後も地域の皆さんの健康づくりのお手伝いの一環として続けていきます。

H29年度人気No.1
「老いてかがやき、ますます元気」
一超高齢化社会に向けて—
病院長 遠山 一喜



仕事・家庭・自分の時間をバランスよく楽しむために

ワーク・ライフ・バランス委員会

ワーク・ライフ・バランスニュース



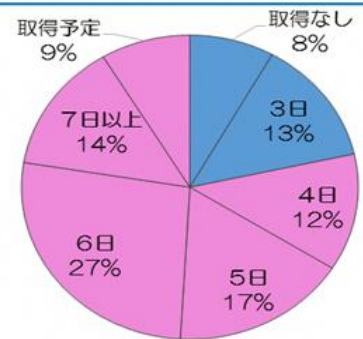
ワーク・ライフ・バランスとは、“仕事”と“生活”との調和をとり、その両方を充実させる働き方、生き方のことです。いきいきと働き続けるためには、仕事とプライベートのメリハリをつけることがとっても大切です！

今回は、リフレッシュ休暇の取得目標をお知らせします。

4日以上連続休暇を取ってリフレッシュ!!

平成29年における連続休暇の取得状況を調査した結果、土日祝日を含めた4日以上連続休暇を取得した人の割合は約80%でした。今年度も引き続き、4日以上連続休暇を取得して、心身のリフレッシュを図りましょう！

平成29年における連続休暇取得日数



目標

**土日の前後を含めた
4日間以上の連続休暇取得を目指しましょう!!**

9月30日までは、夏季休暇制度の特別休暇（5日間）が取得できます。
週休日や年次有給休暇も使って、連続休暇の取得に努めましょう。

お知らせ

**職員アンケート調査を
7月31日から行います**

職員を対象としたアンケート調査を7月31日(月)～8月10日(木)まで行います。
アンケートにご協力をお願いします。

**ワーク・ライフ・バランス研修会を
8月22日に開催します**

「お互いさまの組織風土を醸成させるためのコツ」を内容に研修会を開催いたします。皆様の参加をお待ちしています。

日時：8月22日（水）17時30分～18時30分

講師：竹中 君夫 先生

（鳥取県 明和会医療福祉センター 法人本部主幹）